

公表:令和6 年 3月 29日

事業所名 トウモロー

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			構造化を行いグループで活動を行う時は仕切りを使用し分かりやすくしています。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			適切な配置数です。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリーで安全に活動できます。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			業務改善委員会を通して法人全体でPDCAサイクルを意識しています。	必要に応じて業務改善を行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			面談でアンケートを実地しています。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			年1回ホームページで公開をしています。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			外部によるコンサルテーションを受けています。	コンサルテーションによりアドバイスを受けて、必要に応じて業務改善に努めています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			階級別など様々な研修を受けています。	積極的に研修に参加し、自己研鑽しています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			面談等でアセスメントし、個別支援計画を作成しています。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人内共通のツールを使用してアセスメントしています。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			クラス会議等で活動について職員で考案しています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			日替わりで活動メニューを考え設定しています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日も学校休業日も開所時間は同じなので、季節に合った活動を考えています。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの発達や状況に応じて個別支援計画を作成しています。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			定期的クラス会議で打ち合わせをしています。	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			定期的なクラス会議に加え、気になった所はその日のうちに共有しています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録作成の時間を設けています。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、計画の見直しをしています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校行事で支援員も入りサポートしています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医療的ケアが必要な児童は通所していません。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			法人内に児童発達支援センターがあり、連携をとり助言をうけています。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			地域の公園で一緒に遊具で遊んでいます。	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			法人で代表をたて参加しています。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			電話や事業所内相談支援で子どもの様子を伝え合います。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っています。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			電話や面談で保護者に寄り添い必要な支援を行います。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			むぎのこパパの会、保護者主催のフリースクールなど連携をとっています。	引き続き、保護者同士の連携が盛んに行われるように声かけをしていきます。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった場合には、早急に対応するよう徹底しています。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			会報やホームページなどで発信していきます。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付き書庫で誇示情報書類を保管しています。	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			電話、面談、お迎え時などに積極的にコミュニケーションをとりました。	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			除雪等のサポートを法人で行っています。	
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルは書面にし、適宜説明、クラスも提示しています。	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練を月1回行っています。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会で研修や啓発活動を行います。	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			個別支援計画作成の際に保護者に周知し、説明同意を受けています。	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			必ず医師の指示書を提出してもらっています。	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットを作成し、再発防止に取り組んでいます。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。